SMILE TOYOOKA

笑う門には福来る

13
2014 May
豊岡市商工会通信



人めぐり
熱いだんじり魂で町に活気と笑顔を

御菓子司 みなとや
久保田 一三さん

町めぐり
各支部情報
業めぐり
まちゼミ
職員紹介









「みなとや」では和菓子の他に麦わら細工や出石焼など、数多くの伝統工芸品も販売されています。特に始まりは江戸時代とも言われている麦わら細工は、職人の技術と麦の繊維に当たる光の反射が織りなすきめ細やかな色彩に目を奪われます。「みなとや」には製品化当初の原画が今も残されていて、全てのデザインはその原画を元に考えだされているそうです。また、技術は伝え広めるものとの考えから、多くの技術者を輩出されています。

菓子屋としてはうちが一番古いと思います。僕は、3年間京都の老舗で和菓子の修業をして城崎に戻り、和菓子作りを始めました。そして、一昨年から父の後を継いでいます。

和菓子の魅力

和菓子には色づかいも味も濃すぎない上品な奥深さがあります。また、和菓子に合わせるお茶の種類や食べ方によって、さらにおいしさを増します。ひとつが強調しすぎない、すべてをうまく取り入れてひとつにまとまる、日本人の感性であり奥ゆかしさを感じられるのも和菓子の魅力です。

その味を表現する上で、やはり食材にはこだわっていきたいです。あんこの小豆ひとつとっても全然味が変わってくるので、買っていただいたお客さんに喜んでもらえるような商品をと常に心がけています。

城崎人の精神

祭りに始まり祭りに終わる。城崎の人のほとんどがだんじりで一年が回っていると言っても過言ではないです。小さい頃からだんじりを見て育ち、厳しい上下関係や人との繋がりを教えてもらってきたので、やるときはやる熱い気持ちと団結力が人一倍強いです。これがあるからこそ町の強い一体感が生まれているんだと思います。

また精神的な面では城崎の格言でもある、『町は一つの旅館』という考え方が大きいです。一人が儲かるんじゃなく、みんなで町を盛り上げていこうという精神が無意識に根付いていると思います。観光地でここまで仲がいいのも珍しいと思いますし、どこかで町のためにっていう意識があるんだと思います。その気持ちが若い人たちにも強いので、とてもいいことだと思っています。

僕は、城崎に生まれて良かったと思っているので、次の世代にもここに生まれて良かったと思ってもらえるような町をつくることが、僕らが頑張っていかないといけないことです。震災後にこの町をつくってくれた先祖の方たちの気持ちも引き継いでいけたらと思っています。

活気づく町をつくるために

城崎だけでは人を呼べない時代になってきているので、市全体でひとつの力になればもっと活気づくと思います。豊岡市って、日本の良いところがたくさん詰まっていてすごく良い町だと思うんです。山も海も温泉もあるし、食も遊びも魅力的なことがいっぱいあるんで、もっともっとそこを活かして大きい観光地になっていければと思っています。そのために、住民も先のことを考えていかないといけないし、市の中でもっと交流して縁をつくっていくことが大事だと思います。

自分の所ばかり見るんじゃなくて、豊岡市全体でできることを見つけていくことがこれからは大事だと思います。たとえば、町のゴミ拾いだとか、自分のできることを小さいことでも何でもやっていくことが町づくりになると思っています。

誰かがやるというより、自分がやらなあかんという気持ちを忘れないで町に貢献していきたいです。



こだわりを持ち続けて

みなとやはこれまでと同じようにこだわりをもってやっていきたいです。お客様が城崎に来て、ここにしかない物をと思ったときに喜んでもらえるような、オンリーワンの店であり続けたいです。和菓子作りは正直今の時代は厳しいです。値段が高いし手間もかかります。でも有り難いことに城崎というとても恵まれた場所にいますので、受け継いできたことはしっかりと残していきたいし、その中で新しいものも取り入れつつ守っていきたいです。店を大きくしたいとは思っていませんが、欲がないわけじゃないので、ちょこっとだけ背伸びもしながら大切に引き継いでいきたいと思っています。

概　要

事業所名／御菓子司　みなとや
住　所／〒669-6101
兵庫県豊岡市城崎町湯島416
ＴＥＬ／0796-32-2014
ＦＡＸ／0796-32-2015
Ｍａｉｌ／minatoya@mxa.nkansai.ne.jp
ＵＲＬ／http://www.kinosaki-miyage.com



ここにしかないオンリーワンでありたい。

みなとや

1560年頃から創業されている、老舗の和菓子店「みなとや」。その16代目であり、今年から豊岡市商工会青年部の部長もされている久保田一三さんにお話を伺ってきました。
『見て美しく、食べておいしく、思わず笑顔がこぼれるお菓子』をモットーに、代々受け継がれていく和の広がる繊細な甘味を大切にしながら、そこに新しいことを取り入れ、城崎でしか手にすることができない特別な贈り物をお客様に届けたい。そこから町全体を盛り上げていければ…。そんな熱い想いを話していただきました。

人めぐり vol.6

御菓子司 みなとや
代表取締役
久保田 一三さん

Interview

旅館から和菓子店へ

商売を始めた当時は旅館をやっていて、今の店になったのは明治の中頃からなので、約120～130年ぐらいになります。旅館から和菓子を商売にしたという詳しい経緯はわからないですが、当時の城崎は旅館が主で、周りに土産物などの店がなかったんです。そこで曾祖父は、たくさんある旅館の一軒よりも違うことをと思い、何でもある物産店を始め、和菓子店に特化していったんだと思います。城崎自体が古い町ですから、100年以上商売している店はたくさんありますが、





らん月　栗羊羹



ぼたん

「みなとや」の和菓子は、食べると、こしあんのしっとりとした甘みに包まれます。上品な甘さがしつこくなく後を引くおいしさです。生菓子は2日しか日持ちせず、配送も行っていないので、ここでしか味わえません。



かしわ餅



たじまびじん



町めぐり
Town Information





竹野 TAKENO



報告

第２８回北前まつり

●５月３日(祝)

竹野浜北前館周辺で第２８回北前まつりが開催されました。
当日は、時折強風の吹く天候となりましたが、すべての行事が行われ北前交流市場では、商工会青年部、女性部竹野支部が出店しました。
青年部は、「北前焼きそば」「フランクフルト」を販売しました。北前焼きそばには、赤イカを入れて竹野らしさを工夫しています。例年ながら長蛇の列となり、大忙しの部員は準備していた３００食をあっという間に完売しました。
女性部は、昨年より手がけていた「赤イカめし」と、このたび新商品として「竹野赤イカカレー」を販売しました。試行錯誤を重ねて軟らかく煮込んだ赤イカとイカ墨を使い、まろやかでスパイシーな竹野のビーチで食べる大人の味を披露しました。正午には限定１００食を完売してしまうほどの人気でした。
竹野支部では、竹野産の材料を使用し竹野産の調味料で味付けした竹野オリジナル料理「おしあげ料理」を情報発信し、竹野地域の観光客増加を図っています。
青年部の北前焼きそば、女性部の赤イカのイカメシの販売には、「おしあげ料理」ＰＲのシールを貼り、観光客に周知をするようにしました。
今後も、竹野一丸となって竹野地域のＰＲに取り組む活動を展開したいと思います。

城崎 KINOSAKI

お知らせ

城崎の主な行事予定

●５月９日(金)～６月８日(日)
城崎温泉泊覧会（城崎オンパク）
●７月２１日(月)
第３８回城崎温泉ふるさと祭り
●９月２０日(土)
但州湯島の盆

［お問合せ先］
豊岡市商工会城崎支部
TEL(0796)32-4411

報告

外国人向け観光ガイドブック等作成事業

城崎を訪れる外国人の方々にも分かりやすく情報を提供できるように簡単な英語の説明と日本語も標記し、手軽に持ち歩けるように工夫しています。

『城崎温泉飲食店マップ』
城崎温泉の外湯や景観スポットなどの主要施設と飲食店の情報を載せています。



報告

大谿川ボランティアスタッフ

町内を流れる大谿川周辺のゴミ拾いを、今年度も２１の団体の方々に協力していただいています。観光客や地域住民の皆様に気持ち良く過ごしてもらうことができ、大変喜ばれています。



『城崎こよみ』夏・秋編
暦（旧暦）と城崎周辺の日常を掛け合わせ、四季を大切にした旬な食材、スポット、自然や文化・風習などを紹介した小冊子です。



日高 HIDAKA

お知らせ

日高の行事予定

●７月２７日(日)　日高夏まつり

報告

神鍋ハートフル食プロジェクト

４月２４日(木)にスポーツ栄養士 こばたてるみ先生による「スポーツ選手の献立作成シミュレーション」を実施しました。昨年の復習を進めて行く中で改めてスポーツ選手の食事の大切さを学びました。６月に行われる神鍋高原マラソン全国大会で神鍋ハートフルのメンバーが心を込めた「おもてなし」を実施します。お楽しみに！
次回６月10日です、ぜひご参加ください！



報告

離職者等再就職訓練「ビジネスパソコンコース」

●５月８日(木)～７月４日(金)
１０月２１日(火)～１２月１９日(金)

日高職業訓練協会からの委託を受けて、離職者対象の再就職支援としてパソコンの基礎から応用操作の知識、実務会計基礎知識やコミュニケーション能力などを学ぶ訓練を実施しています。１人でも多くの方が再就職に繋がりますようサポートしていきます。



出石 IZUSHI

お知らせ

出石の主な行事予定

●６月１５日(日)
会員親睦ソフトボール大会
（豊岡市商工会出石支部主催）
●８月１４日(木)・１５日(金)
出石盆踊り

［お問合せ先］
豊岡市商工会出石支部
TEL(0796)52-2113

町内の飲食店に活気を！
出石の夜に賑わいを！

報告

いずし夢酒場

●４月２４日(木)

世代や団体の枠を越え、出石の未来・夢について語り、気軽に意見や思いを交わす場を持ちたい！そんな思いから出石支部観光部会により考案された『いずし夢酒場』。町内の飲食店を一軒貸し切り、司会・進行は行わず、出入り自由な酒場として、飲食放題3,000円の会費制で実施しました。４月２４日に開催された第１回では、「若い子達と飲む機会が持て元気をもらえた」「新たな繋がりが出来た」などの嬉しい声が聞かれ、今後も１～２ヶ月に１度のペースで開催予定です。第２回までは部会で決定し依頼するが、以降は料飲組合の飲食店に協力依頼し、参加店を順番に会場として開催予定。将来的には参加店で運営出来ることを目標に、地域の親睦を深める機会として継続していきたいと思います。



提灯　但馬銀行出石支店より寄付



第１回　居酒屋ちょっと

但東 TANTO

報告

チューリップ10万本で描く大きなフラワーアート“ちびまる子ちゃん”

●４月１８日(金)～４月２９日(祝)

但東地域の春の風物詩「２０１４たんとうチューリップまつり」が、１２日間にわたり豊岡市但東町畑山の「たんとう花公園」で開催されました。会場内には全部で７０万本の色とりどりのチューリップの花が咲き誇り、フラワーアートでは大人気アニメ「ちびまる子ちゃん」が来場者をお迎えしました。但東支部からも受付係・駐車場係のスタッフとして、役員・総代・女性部員・事務局が出役し、青年部員は「ホンモロコすくい」のバザー出店を行いました。但東で養殖されているホンモロコを金魚すくいの要領ですくったり、唐揚げにして食べたりと、多くの来場者に喜ばれました。今年は会場を使用してガーデンウエディングが催され、来場者へ幸せのおすそ分けとして女性部員が作られたハート形クッキーのプレゼントもありました。開催期間中天候にも恵まれ、毎年このチューリップまつりを楽しみにして来られる遠方からのお客様をはじめ、多くの来場者で賑わいました。





職員紹介



「為せばなる、為さねばならぬ何事も！」

（三段目左から）経営支援課長兼地域業務課長 廣岡智明　企画総務課長 長谷川健二　三木勝博
（二段目左から）成田孝志　三浦健太　小野さおり　福田清子　土肥美記
（一段目左から）柿本佳子　丸岡敦子　事務局長 西村昇一　小野山真理子　山口佑己子



「親しみやすい職員を目指そう！」

（後列左から）堀田 伸　所長 森田きよみ
（前列左から）竹田ゆかり　寺内ゆかり



「やります！がんばります!! 温泉パワーだ !!!」

（左から）井瀬泰代　和田照美　所長 伊藤隆幸　羽尻幸生



「やる気！元気！真笑夢気（まえむき）!!」

（左から）太田垣洋子　所長 福井文恵



「小さな努力を積み重ね、信頼される職員を目指そう！」

（左から）所長 藤田和久　早水悠真



新しい職員が入りました！

はじめまして。
５月より豊岡市商工会城崎支部で働かせていただくことになりました、羽尻幸生と申します。
出身は但東町で城崎のことは分からないことが多いですが、１日も早く仕事を覚え、事業主の皆様、ひいては地域活性化の役に立つよう頑張っていきたいと思いますので、是非ともよろしくお願い致します。

お客様には満足を、お店には新規顧客を、そして街に賑わいを生む仕組み

まちゼミ

事業者らが暮らしの知恵、専門知識を教えます！










お客様にとって　買い手よし

- 無料で知識が得られる、楽しい、満足
- 普段悩んでいたことを解決できる
- 得た知識で普段の買い物力の向上
- 新しいお店の開拓、信頼できるお店、新しい仲間が見つかる
- 社会生活に必要なコミュニティあるお店、街、商店街が近くに存在する有意義な環境

近江商人の商いの心得

まちゼミの魂は「三方よし（さんぽう）」の精神！

お店にとって　売り手よし

- お店を知ってもらうチャンス、新規売上につながる
- その分野についての専門性が向上する
- お店のスタッフとの協力体制が整う(信頼が深まる)
- お客様にその分野に関心を持ってもらえる
- お客様の声を直接聞ける(どんな事に関心があるのか)
- 普段から相談に行ける間柄(信頼関係づくり)
- 変わりゆく環境の中で、自分の商売の見直しが出来る

商店街にとって（地域・街）　世間よし

- 地域にあるたくさんのお店が紹介できる
- 買い回りにつながる、街の賑わい創出
- お店とお店の繋がりが強くなる・街の連帯感アップ
- 地域全体のイメージアップに
  - 安心・信頼できる街を PR
  - 行きたくなる店・商店街・街になる

まちゼミとは？

各商人（事業者）が講師となり、予約制で各店の専門知識を受講者（お客様）に無料で受講したり、実技体験を提供する少人数（約２人～15人位）のゼミナールです。
お店の存在・特徴、商店主のこだわり、人柄を知っていただくと共にお客様とのコミュニケーションの場から、信頼関係を築きます。
個店の魅力を引き出し、それがまちそのものの賑わいづくりに貢献する仕組みとして全国各91か所に広がり、各地に多くのファンを作り出しています。
イベントで人を集めるのではなく、お店（商店街）に来ていただく理由づけをどんどん増やし、お店、まちに根付いて頂く取り組みです。

豊岡市商工会日高支部での取り組み

第１回とくまるゼミナール	2012.8.17 ～ 9.20	参加店数 12 店	12 講座
第２回とくまるゼミナール	2013.1.19 ～ 2.11	参加店数 16 店	19 講座
第３回とくまるゼミナール	2013.8.24 ～ 9.14	参加店数 19 店	19 講座
第４回とくまるゼミナール	2014.3.21 ～ 4.20	参加店数 23 店	25 講座

第５回とくまるゼミナール
2014、秋　開催予定!!

たくさんの方に参加頂きありがとうございました！
今後もお客様に喜んで頂き、お店が繁盛し、街の賑わいに寄与し“みんなが幸せになること”を目標に、そしていつの日か但馬全域に広がっていく事業になりますよう取り組んでいきます。

業めぐり Various Works

豊岡市商工会管内 景気動向調査を実施します。



豊岡市商工会では昨年に引き続き豊岡市商工会管内の景気動向等について、独自調査を実施します。この調査は地域の経済状況の変化や実態を収集、提供することにより、より効果的な経営改善普及事業に役立てるものです。
管内の中小企業 150 企業を対象に年 4 回の調査を行いますので、ご協力をよろしくお願いします。

商売繁盛セミナー（経営革新計画書作成）



目　的　①自社の強みを認識する
②ひとの考えを知り、自らを省みる
③実行に移せる取り組みが想定できる

日　時　平成 26 年 6 月 21日（土）・22日（日）10：00 ～ 17：00

場　所　豊岡市商工会館

講　師　株式会社　流通プランニング研究所
代表取締役 川上正人（中小企業診断士）

対象者　今後の事業継続の方向性や短期的業務改善の方向を見出したい企業すべて。
①やりたい取り組みはあるものの、なかなか実行に移せない方
②自分のアイデアを、ひとがどう感じるか、意見を聞いてみたい方
③やりたいことやアイデアが思い浮かばないが、何かしなければとお考えの方

定例個別相談会

日　時　平成26年6月19日（木）9:00～18:30
平成26年7月 5日（土）9:00～18:30

場　所　豊岡市商工会館

アドバイザー　川上正人氏（中小企業診断士）

相談人数　4 名 / 日

対 象 者　①販路開拓、販路拡大をお考えの方
②販売不振でお悩みの方
③資金繰りでお悩みの方等



あなたの回答が、日本経済の力になる！

平成２６年経済センサス-基礎調査
平成２６年商業統計調査を一体的に実施します

- 経済センサス-基礎調査は、我が国の事業所・企業の基本的構造を明らかにするとともに、各種統計調査の母集団情報の整備を図ることを目的として実施します。
- 商業統計調査は、我が国商業の実態を明らかにし、商業に関する施策の基礎資料を得ることを目的として実施します。
- 調査票は平成 26 年 6 月末日までにお届けします。7 月 1 日以降に提出をお願いします。

◆調査の意義・重要性をご理解いただき、ご回答をよろしくお願いいたします。



総務省・経済産業省・都道府県・市区町村

豊岡市商工会

■本　　部／〒669-5311 豊岡市日高町日置 65-1　TEL.0796-42-4751　FAX.0796-42-4350
■竹野支部／ TEL.0796-47-1771　■城崎支部／ TEL.0796-32-4411　■日高支部／ TEL.0796-42-1251
■出石支部／ TEL.0796-52-2113　■但東支部／ TEL.0796-56-1178

編集後記…頑張っている企業、魅力を情報発信している地域にスポットをあて、広く会員の皆様にお知らせしています。タイトルも笑顔で企業活動が行えるように願い、“SMILE TOYOOKA”（スマイルとよおか）として会報を発行しています。